Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

令和８年１１月　４日
報　道　発　表　資　料

川崎市（市民文化局）

令和８年度平和館企画展「非平和展　尊厳を視点として」を開催します

川崎市平和館では、１１月７日（土）から１２月６日（日）まで企画展「非平和展　尊厳を視点として」を開催します。

今回の企画展では、現代社会において人の尊厳が脅かされている現状に目を向け、戦争、差別、貧困、環境破壊などを写し出した写真を展示し、来館者が視覚を通してその問題を身近なものとして感じられる機会を提供します。

また、人の尊厳が奪われた状態を「非平和」、その尊厳が回復され、人権が尊重、保障された状態を「平和」と捉え、それぞれの概説を展示します。

関連イベントとして、イランで不法滞在者として暮らしながらラッパーを夢見るアフガン避難民の少女を取材した「ソニータ」という、人権を扱うドキュメンタリー映画の上映会を開催します。

１　企画展　「非平和展　尊厳を視点として」

（１）期　間　令和８年１１月７日（土）～１２月６日（日）　９時から１７時まで
（月曜日（２３日（祝）を除く）、１７日（火）、２４日（火）は閉館）

（２）場　所　川崎市平和館　平和の広場（川崎市中原区木月住吉町３３－１）
※入場無料・申込不要

（３）内　容　現代社会において人の尊厳が脅かされている現状に目を向け、戦争、差別、貧困、環境破壊などを写し出した写真展

２　関連イベント（ドキュメンタリー上映会）

（１）日時及び上映作品　１１月２１日（土）１４時から１５時半「ソニータ」

（２）場　　所　川崎市平和館　平和の広場

（３）申　　込　事前申込制、４０名（入場無料、申込多数の場合は抽選、落選の場合は２０日（金）に電話にて連絡）

（４）申込方法　１１月１９日（木）までにチラシの二次元コード・市ＨＰの申込みフォーム、電話又はＦＡＸで(氏名、連絡先、参加人数)

（５）申 込 先　川崎市平和館
電　話：０４４（４３３）０１７１
ＦＡＸ：０４４（４３３）０２３２
Ｈ　Ｐ:https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/288-5-22-0-0-0-0-0-0-0.html

３　主催　川崎市

４　アクセス　JR 南武線、JR 横須賀線、東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」、東急東横線・目黒線「元住吉駅」から徒歩約１０分

問合せ先
川崎市市民文化局平和館　亀山
電　話　０４４（４３３）０１７１
（外線のみ）

令和8(2026)年度　企画展

写真展　非平和展

尊厳を視点として



ミャンマーからバングラデシュに逃れてきた人々を収容する世界最大級の難民キャンプの空撮写真(バングラデシュ南東部のコックスバザール)。
2025年11月25日(AP Photo/Mahmud Hossain Opu)

開催期間:令和8(2026)年 11月7日(土)～12月6日(日)

開催期間中の休館日: 11月9日(月)・16日(月)・17日(火)・24日(火)・30日(月)

開催場所: 川崎市平和館 1階 平和の広場

入場無料

開館時間: 9:00-17:00

主催: 川崎市平和館

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

KAWASAKI SDGs
川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

～アクセス～
JR横須賀線・南武線、東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」、東急東横線・目黒線「元住吉駅」からそれぞれ徒歩約10分



～お問い合わせ先～
川崎市平和館: 川崎市中原区木月住吉町33-1 Tel: 044-433-0171　Fax: 044-433-0232

「非平和展　尊厳を視点として」について

「平和学」において、平和を測る大切なモノサシとなるのは「基本的な人間のニーズ」です。命が脅かされないこと、満たされること、学び、自らの言葉や表現の自由を守ること－－－すなわち誰もが「尊厳ある生（人権）」を享受できているかということです。

人類は幾多の苦い経験を経て人権の考え方を確立させましたが、残念ながら今もなお、誰もが等しく尊厳を守られているとは言えません。

本企画展では、「写真」という直感的な表現を通して、戦争、差別、貧困、環境破壊といった尊厳の損壊の現実に迫ります。一枚の写真が投げかける問いから、共にこれからの平和を考えてみませんか。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

ソニータ



(c)Behrouz Badrouj

監督：ロクサレ･ガエム･マガミ　製作総指揮：ゲルト・ハーク
出演: ソニータ・アリザデ　　配給: ユナイテッドピープル
91分/ スイス・ドイツ・イラン/ 2015年/ ドキュメンタリー

アフガニスタンから逃れ、イランで暮らす少女ソニータは、ラッパーになることを夢見ている。しかし、女性が公共の場で歌うことが許されないイランでは、夢を追うこともままならない。ある日、アフガニスタンにいる家族は、16歳の彼女を知らない男性に嫁がせようと決断する。古くからの児童婚という因習と、夢を諦めたくないジレンマに葛藤する中、ソニータは胸に秘めた悲しみや怒りを魂のラップにして歌い上げ、自らの運命を切り開いていく。

上映日: 令和8(2026)年11月21日(土)
上映開始時間: 14時～(91分)　　無料
上映会場: 川崎市平和館　1階平和の広場

お申し込みは右の二次元コードから→


(c)Behrouz Badrouj


(c)Behrouz Badrouj

要申込: 先着40名様　二次元コード、川崎市平和館HPのフォーム、お電話(044-433-0171)、またはFAX(044-433-0232)でお申し込みください。(定員に達し次第締め切り)